

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
原始	-7000(縄文時代)			
	-400(縄文時代)			
古墳・飛鳥時代	前1世紀(弥生時代)	・近畿まで稲作が北進する		
	3世紀(弥生時代)	・稲作の北進 本州北端(青森)まで		
	239(3世紀)	・邪馬台国卑弥呼[親魏倭王]の称号を受ける		
	300(4世紀頃)			
	500(6世紀当初)			
	645(大化元年)	・大化の改新		
	646(大化2年)	・班田収授の法を制定 ・公地公民制を宣言 ・租・庸・調を定める		
	694(持統8年)	・藤原京に遷都		
	701(大宝元年)	・大宝律令		
	702(大宝2年)			
奈良時代	710(和銅3年)	・平城京に遷都		
	722(養老6年)	・墾田100万町歩の開墾を計画する		
	723(養老7年)	・墾田の開墾をすすめ、用益の年限をきめる(三世一身法)		
	734(天平6年)		・大竹河(小瀬川)を周防・安芸両国の国境となす	
	737(天平9年)		・この年、「長門国正税帳」なる	
	738(天平10年)		・この年、「周防国正税帳」なる	
	741(天平13年)			
	743(天平15年)	・墾田を私財とする事を許す(墾田永世私有令)		
	746(天平18年)		・この年、東大寺領榎野荘の産業勘定が作成される	
	757(天平宝字元年)			
	765(天平神護元年)	・寺院以外の墾田開墾を禁止		
	784(延暦3年)	・長岡京に遷都		
	794(延暦13年)	・平安京に遷都		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
平安時代	821(弘仁12年)	・空海、満濃池を作る		
	902(延喜2年)	・延喜の荘園整理令		
	927(延長5年)	・『延喜式』完成		
	998(長徳4年)		・この年、東大寺領榎野荘はすでに荒廃となる	
	平安時代	・平安中期の耕地面積862,767町		・周防国:耕地7,834町、長門国:耕地4,603町、耕地計12,437町
	1017(寛仁元年)	・藤原道長が太政大臣となる		
	1045(寛徳2年)	・寛徳の荘園整理令		
	1062(康平5年)	・前九年の役平定(安部氏亡ぶ)		
	1069(延久元年)	・延久の荘園整理令		
	1086(応徳3年)	・白河上皇、院政を始める		
1087(寛治元年)	・後三年の役平定			
1156(保元元年)	・保元の乱			
1159(平治元年)	・平治の乱			
1167(仁安2年)	・平清盛、太政大臣となる			
鎌倉時代	1183(寿永2年)			
	1185(文治元年)	・守護、地頭を設置		
	1192(建久3年)	・源頼朝、征夷大將軍となる		
	1221(承久3年)	・承久の乱		
	1232(貞永元年)	・北条泰時、関東御成敗式目(貞永式目)制定		
	1274(文永11年)	・文永の役[蒙古襲来]		
	1281(弘安4年)	・弘安の役[蒙古襲来]		
	1297(永仁5年)	・永仁の徳政令発布		
	1333(元弘3年)	・鎌倉幕府滅亡		
	1334(建武元年)	・建武の中興		
	1336(建武3年)	・後醍醐天皇、吉野に移る(南北朝分裂)		
	1338(延元3年)	・足利尊氏、征夷大將軍となる		
	1363(正平18年)		・大内弘世、北朝方に転じ、周防・長門両国守護に任じられる	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
室町時代	1368(応安元年)	・足利義満、征夷大將軍となる		
	1392(明德3年)	・南北朝の合一	・大内義弘、明德の乱の戦功により和泉・紀伊両国守護に任じられる	
	1428(正長元年)	・正長の土一揆		
	1467(応仁元年)	・応仁の乱起こる	・大内政弘、光仁・文明の乱に西軍として参加	
	1488(長享2年)	・加賀一向一揆		
	室町時代	・室町期の耕地面積854,791町		・周防国:耕地7,654町、長門国:耕地4,716町、耕地計12,370町
	1506(永正3年)			
	1543(天文12年)	・種子島に鉄砲伝来		
	1549(天文18年)		・この年、フランシスコ・ザビエルが来日し、山口に立ちよる	
	1557(弘治3年)		・大内義長、毛利軍に攻められ、長府長福寺にのがれて自害	
1573(天正元年)	・室町幕府滅びる			
安土・桃山時代	1581(天正9年)			
	1582(天正10年)	・本能寺の変 ・太閤検地始まる(～'98)		
	1585(天正13年)	・豊臣秀吉、関白となる		
	1587(天正15年)		・この年から、毛利輝元、惣国検地をはじめる	
	1588(天正16年)	・刀狩、封建的身分制、兵農分離		
	1590(天正18年)			
	1591(天正19年)		・毛利輝元、豊臣秀吉から中国8カ国112万石の支配を保証させる	
	1600(慶長5年)	・関ヶ原の戦い	・関ヶ原の合戦、毛利氏、周防・長門両国を受領	
	1601(慶長6年)			・室木大開作(前縄・中縄・向縄)(玖阿郡、13.9町)*5
	1602(慶長7年)			
	1603(慶長8年)	・徳川家康、征夷大將軍に任命され、江戸幕府を開く		
	1604(慶長9年)			
	1605(慶長10年)			
	1606(慶長11年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1607(慶長12年)			
	1608(慶長13年)			
	1609(慶長14年)			
	1610(慶長15年)			
	1611(慶長16年)			
	1612(慶長17年)			・今津新田開作(玖阿郡、10町)*5
	1613(慶長18年)			
	1614(慶長19年)	・大阪冬の陣		
	1615(元和元年)	・大阪夏の陣 ・武家諸法度、禁中並公家諸法度を定める		
	1616(元和2年)			
	1617(元和3年)			
	1618(元和4年)			
	1619(元和5年)			
	1620(元和6年)			
	1621(元和7年)			
	1622(元和8年)			
	1623(元和9年)			
	1624(寛永元年)			
	1625(寛永2年)		・この年、寛永検地に着手する	
	1626(寛永3年)			
	1627(寛永4年)			
	1628(寛永5年)			・潮合開作(佐波郡)*5
	1629(寛永6年)			
	1630(寛永7年)			
	1631(寛永8年)			
	1632(寛永9年)			・室尾開作(都濃郡、10町)*5
	1633(寛永10年)			
	1634(寛永11年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1635 (寛永12年)			
	1636 (寛永13年)			・室木新開作(玖阿郡、50余町)*5
	1637 (寛永14年)			
	1638 (寛永15年)			
	1639 (寛永16年)	・鎖国令		
	1640 (寛永17年)			
	1641 (寛永18年)			
	1642 (寛永19年)			
	1643 (寛永20年)	・田畑永代売買禁止令		
	1644 (正保元年)			・和木村水路開鑿(玖阿郡)、惣金開作(佐波郡)*5
	1645 (正保2年)			
	1646 (正保3年)			
	1647 (正保4年)			
	1648 (慶安元年)			・赤石開作(佐波郡)*5 ・慶安年間:慶安開作(吉敷郡、110町)*5
	1649 (慶安2年)	・地方五役5人組制度		
	1650 (慶安3年)			・慶三開作(吉敷郡)*5
	江戸時代前期			萩藩37万石、長府藩5万石、徳山藩5万石
	1651 (慶安4年)			・長澤大堤(大道の池)(吉敷郡、灌漑面積149町)*5
	1652 (承応元年)			・鹿角開作(佐波郡)*5
	1653 (承応2年)	・幕府、玉川上水開削を許し、費用を与える		
	1654 (承応3年)			・潮音洞(都濃郡、灌漑面積40町)*5
	1655 (明暦元年)			
	1656 (明暦2年)			
	1657 (明暦3年)			
	1658 (万治元年)			
	1659 (万治2年)			
	1660 (万治3年)			
	1661 (寛文元年)			・佐野開作(佐波郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
				・寛文年間:王喜開作(厚狭郡、250町)、寛文開作(吉敷郡、15町)*5
	1662(寛文2年)			
	1663(寛文3年)			
	1664(寛文4年)			・古開作(玖阿郡、150町)*5 ・柏崎開作*2
	1665(寛文5年)			・勝間田開作(吉敷郡)*5
	1666(寛文6年)	・山川掟の発令		
	1667(寛文7年)			
	1668(寛文8年)			・江潮堤(厚狭郡、灌漑面積190町)*5 ・紅潮新開*2
	1669(寛文9年)			
	1670(寛文10年)			
	1671(寛文11年)			
	1672(寛文12年)			・福川開作(都濃郡、19町)*5
	1673(延宝元年)		・吉川広嘉、錦帯橋をかける	
	1674(延宝2年)	・分地制限法		
	1675(延宝3年)			・高泊開作(厚狭郡、294町)*5
	1676(延宝4年)			
	1677(延宝5年)		・5- 萩地方で大地震	
	1678(延宝6年)			
	1679(延宝7年)			
	1680(延宝8年)			
	1681(天和元年)			
	1682(天和2年)			
	1683(天和3年)			
	1684(貞享元年)	・河村瑞賢、淀川下流の治水事業に着手(~'85)		
	1685(貞享2年)			・長溝(玖阿郡)*5
	1686(貞享3年)			・中開作(玖阿郡、20余町)*5
	1687(貞享4年)	・田畑永代売買禁止を再令する		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1688(元禄元年)			・平田東開作・西開作(都濃郡、22町)*5 ・元禄年間:万年溜池(初湯河内堤)・経塚開拓(吉敷郡)、浜田開作(二宮開作)(厚狭郡、12町)、宮の下堤・大堤・土器屋堤・戀路堤・金ヶ壺堤(豊浦郡)*5
	1689(元禄2年)			・今津大開作(玖阿郡、25町)*5
	1690(元禄3年)			・江ノ内開作(厚狭郡、17町)*5
	1691(元禄4年)			・室木新開作(玖阿郡、31町)、宮本開作(玖阿郡、20余町)、沖塩浜(玖阿郡)、元禄開作(吉敷郡、300町)*5
	1692(元禄5年)			・遠藤開作(佐波郡)*5
	1693(元禄6年)			・鶴島開作(宇部市、70余町)、蛇瀬池(宇部市、灌漑面積120町)*5
	1694(元禄7年)			
	1695(元禄8年)		・宇部の常磐池の築造に着手(~'98)	・小松開作・上浜・下浜(大島郡、38町)、右浜(佐波郡、75町)*5
	1696(元禄9年)	・宮崎安貞「農業全書」刊		
	1697(元禄10年)			・常磐池(宇部市、灌漑面積400町)*5
	1698(元禄11元年)			
	1699(元禄12年)		・三田尻大開作の築造なる	・大開作(佐波郡)*5
	1700(元禄13年)			
	1701(元禄14年)			・床次浦開作(吉敷郡、15町)*5
	1702(元禄15年)			
	1703(元禄16年)			
	1704(宝永元年)	・大和川の付替工事開始		
	1705(宝永2年)	・大和川旧河道新田開発		
	1706(宝永3年)			・栗屋開作(都濃郡、14町)*5
	1707(宝永4年)	・富士山噴火、宝永山できる		
	1708(宝永5年)	・貝原益軒『大和本草』		
	1709(宝永6年)	・新井白石を登用する		・西浦古開作(佐波郡)*5
	1710(宝永7年)			
	1711(正徳元年)			
	1712(正徳2年)			
	1713(正徳3年)			
	1714(正徳4年)			・国分寺開作(佐波郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
江戸時代	1715 (正徳5年)			
	1716 (享保元年)	・徳川吉宗、第8代将軍となる		
	1717 (享保2年)			・中野開作(佐波郡)*5
	1718 (享保3年)			
	1719 (享保4年)			
	1720 (享保5年)			
	1721 (享保6年)	・目安箱の設置		
	1722 (享保7年)	・新田開発の奨励		
	1723 (享保8年)			
	1724 (享保9年)			
	1725 (享保10年)			
	1726 (享保11年)	・新田検地条目の制定		
	1727 (享保12年)			
	1728 (享保13年)			
	1729 (享保14年)			
	1730 (享保15年)			
	1731 (享保16年)			・中浜(佐波郡、13町)*5
	1732 (享保17年)	・山陽・南海・西海・畿内蝗害のため大飢饉	・防長両国蝗害激甚、両国の蝗害高29万2740国余に達す	
	1733 (享保18年)		・去冬より悪疫流行し、病死者・餓死者が続出する、両国の飢人17万7500人に達する	
	1734 (享保19年)			
1735 (享保20年)	・幕府、米価下落を防ぐため最低価格を決める			
1736 (元文元年)				
1737 (元文2年)				
1738 (元文3年)				
1739 (元文4年)			・藍場川開鑿(阿武郡)*5	
1740 (元文5年)				
1741 (寛保元年)				
1742 (寛保2年)				



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1743(寛保3年)			
	1744(延享元年)			・西ノ浜開作(吉敷開削)(厚狭郡、20町)*5
	1745(延享2年)			
	1746(延享3年)			
	1747(延享4年)			・江泊開作(佐波郡)*5
	1748(寛延元年)			・寛永年間:外開削(厚狭郡、20町)*5
	1749(寛延2年)	・定免制を全面的に施行		
	1750(寛延3年)			
	江戸時代中頃	・江戸中期の耕地面積:田1,695,923町、畑1,417,074町、計3,013,546町		・周防国:田19,571町、畑10,008町、計29,579町 ・長門国:田16,870町、畑6,966町、計23,836町 ・田計36,441町、畑16,974町、耕地計53,415町
	1751(宝暦元年)			
	1752(宝暦2年)			・後潟開削(厚狭郡、100町)*5
	1753(宝暦3年)			・鶴浜(佐波郡、46町)*5
	1754(宝暦4年)			
	1755(宝暦5年)	・木曾川の治水工事完成		・太郎右衛門新開作(都濃郡)*5
	1756(宝暦6年)			・岸津開作(佐波郡)、阿弥陀寺開作(佐波郡)*5
	1757(宝暦7年)			
	1758(宝暦8年)			・新上地開作(佐波郡)*5
	1759(宝暦9年)			
	1760(宝暦10年)			
	1761(宝暦11年)			
	1762(宝暦12年)			・自力開作(佐波郡)*5
	1763(宝暦13年)		・検地が完了し、増高4万1608石を得る、増高を財源として撫育方を設置する	
	1764(明和元年)			
	1765(明和2年)		・撫育方、はじめて三田尻宰判で塩田・鶴浜開作を築造する	
	1766(明和3年)			・大浜(佐波郡、114町)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1767(明和4年)		・撫育方、三田尻宰判で大浜開作を築造する	
	1768(明和5年)			
	1769(明和6年)			
	1770(明和7年)			
	1771(明和8年)			
	1772(安永元年)	・田沼意次、老中となる		・野村開作(都濃郡、124町)*5 ・安永年間: 際波沖開作(厚狭郡、120町)*5
	1773(安永2年)			
	1774(安永3年)			・安永開作(御撫育開作)(吉敷郡、100町)*5
	1775(安永4年)			
	1776(安永5年)			・勝間開作(佐波郡)*5
	1777(安永6年)			
	1778(安永7年)			
	1779(安永8年)			
	1780(安永9年)			・新浜開作(大島郡)*5
	1781(天明元年)			・天明年間: 吉兼開作・服部開作・今津開作(大島郡)*5
	1782(天明2年)	・下総印旛沼干拓に着手 ・瀬戸内・九州など大凶荒		・上開作(厚狭郡、42町)*5
	1783(天明3年)	・浅間山大噴火 ・冷害のため諸国大飢饉		
	1784(天明4年)	・この春夏諸国飢饉、農民流亡のため農村荒廃		
	1785(天明5年)	・奥羽飢饉		・沖の浦開作(都濃郡、22町)*5
	1786(天明6年)	・下総手賀沼開発に着手するも、間もなく中止 ・老中田沼意次失脚 ・諸国大凶作		
	1787(天明7年)	・松平定信、老中就任 ・寛政の改革が始まる		・中野開作(厚狭郡、83町)*5
	1788(天明8年)			
	1789(寛政元年)	・困米の制を定める		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1790(寛政2年)		・陸奥国白河藩へ三田尻塩の輸出がはじまる	
	1791(寛政3年)			
	1792(寛政4年)		・12.2 防長両国で大地震	
	1793(寛政5年)			
	1794(寛政6年)			
	1795(寛政7年)			
	1796(寛政8年)			
	1797(寛政9年)			
	1798(寛政10年)			
	1799(寛政11年)			
	1800(寛政12年)	・伊能忠敬、蝦夷地を測量する		
	1801(享和元年)			
	1802(享和2年)			・鏡溜池・王地溜池(豊浦郡)*5
	1803(享和3年)			
	1804(文化元年)			
	1805(文化2年)			・中開作、深井塩田、沖塩開*2
	1806(文化3年)		・伊能忠敬、防長両国の測量	・若浜開作(大島郡)、麻里布五本松(玖阿郡、34町)*5
	1807(文化4年)			
	1808(文化5年)			
	1809(文化6年)			
	1810(文化7年)			・飯田開作・桂開作(玖阿郡、60余町)*5
	1811(文化8年)			・西開作・東開作・仙鳥作開作・蟹地開作(玖阿郡)*5
	1812(文化9年)			
	1813(文化10年)			
	1814(文化11年)			
	1815(文化12年)			
	1816(文化13年)			
	1817(文化14年)	『農具便利論』		・妻崎開作(厚狭郡、213町)*5
	1818(文政元年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1819 (文政2年)			
	1820 (文政3年)			
	1821 (文政4年)	・伊能忠敬、『大日本沿海実測地図』完成		
	1822 (文政5年)			
	1823 (文政6年)			
	1824 (文政7年)			・新開作・佐野新開作(佐波郡)*5
	1825 (文政8年)			
	1826 (文政9年)			
	1827 (文政10年)			
	1828 (文政11年)			
	1829 (文政12年)			
	1830 (天保元年)			・北ノ江開作(吉敷郡、85町)*5
	1831 (天保2年)	・諸国石高を調査する		
	1832 (天保3年)			・塩田開作(都濃郡、25町)*5
	1833 (天保4年)	・この冬、風水害により奥羽・関東飢饉		
	1834 (天保5年)	・諸国飢饉		
	1835 (天保6年)			
	1836 (天保7年)	・諸国飢饉、奥羽地方最も甚だしく死者10万人に及ぶ	・この年、防長両国風雨洪水、被害高27万6900余石	
	1837 (天保8年)	・大塩平八郎の乱 ・この春、諸国飢饉、餓死多数		
	1838 (天保9年)			・御開作浜(大島郡)、一の柳開作(都濃郡、14町)*5
	1839 (天保10年)	・この年、奥羽飢饉、死者・流民多数		
	1840 (天保11年)		・長州藩、天保改革発令	
	1841 (天保12年)	・天保改革はじまる		
	1842 (天保13年)			
	1843 (天保14年)	・印旛沼開墾開始		
	1844 (弘化元年)	・印旛沼開墾中止		
	1845 (弘化2年)			・新開作(河川開作)(厚狭郡、60余町)*5
	1846 (弘化3年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1847(弘化4年)	・信州大地震(善光寺地震)		・前開作(厚狭郡、30町)*5
	1848(嘉永元年)			
	1849(嘉永2年)			・装束開作(玖阿郡、50町)*5
	1850(嘉永3年)			
	1851(嘉永4年)			
	1852(嘉永5年)			
	1853(嘉永6年)	・ペリー浦賀来航		
	1854(安政元年)	・日米和親条約		・仁保津墾田(吉敷郡)、古開作(厚狭郡厚狭町、55町)*5
	1855(安政2年)	・江戸大地震(安政の大地震)		・古開作(厚狭町小野田町、73町)*5
	1856(安政3年)			・室木五本松(玖阿郡、34町)*5
	1857(安政4年)		・吉田松陰、松下村塾をおこす	・八幡池(美弥郡)*5
	1858(安政5年)	・日米修好通商条約		・原尾川両組(玖阿郡、12町)*5 ・麻生上溜池(豊浦郡)、奥河原池(美弥郡、14町)、瀧の上堤(美弥郡、14町)*5
	1859(安政6年)			
	1860(万延元年)	・桜田門外の変		・北沖開・南沖開麻里布村川平(玖阿郡、115町)、新開作(厚狭郡、120町)*5
	1861(文久元年)			・北開作麻ノ口(玖阿郡、28町)、新小路・三角・伊助啓・五助啓(豊浦郡)*5
	1862(文久2年)			・沖開作(厚狭郡、60町)*5
	1863(文久3年)		・第1次馬関攘夷戦、第2次馬関攘夷戦、高杉晋作、藩名により奇兵隊を編成	・二の柳開作(都濃郡、9町)*5
	1864(元治元年)	・禁門の変、第1次長州征伐	・長州藩追討勅令くだる ・英仏米蘭4カ国連合艦隊、馬関砲撃	
	1865(慶応元年)		・幕府、長州再征を命じる	・丸田溜池(豊浦郡)*5
	1866(慶応2年)	・薩長同盟、第2次長州征伐	・木戸孝允、西郷隆盛らと会議し長薩盟約なる	
	1867(慶応3年)	・大政奉還、王政復古宣言		・中開作(厚狭郡、15町)*5
	1868(慶応4年)	・鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争起こる)		
	1868(明治元年)	・明治維新		
	1869(明治2年)	・東京遷都 ・版籍奉還 ・開拓使設置	・長薩土肥4藩主、連署して版籍奉還を奏請	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
明治時代	1870 (明治3年)	・勸農局(翌年、開墾局に改称)を設ける		
	1871 (明治4年)	・戸籍法を定める ・廃藩置県 ・田畑勝手作許可	・山口県をおく	
	1872 (明治5年)	・田畑売買禁止の解除		
	1873 (明治6年)	・徴兵令・地租改正条例を公布 ・内務省設置		
	1874 (明治7年)	・北海道屯田兵制度を設ける		
	1875 (明治8年)		・この年、中四国旱魃	
	1876 (明治9年)			
	1877 (明治10年)	・地租軽減(地価の3%から2.5%に) ・西南戦争		
	1878 (明治11年)			
	1879 (明治12年)	・国営安積疏水猪苗代湖開墾事業に着工(~'82)		
	1880 (明治13年)	・区町村会法制定施行		
	1881 (明治14年)	・農商務省設置 ・大日本農会創立	・小野田にセメント製造会社を設立	
	1882 (明治15年)	・日本銀行開業		・焼野池(小野田市)新設*2
	1883 (明治16年)			
	1884 (明治17年)			
	1885 (明治18年)	・太政官制を廃止(内閣制度を樹立)	・明治天皇、山口に行幸	
	1886 (明治19年)			
	1887 (明治20年)	・石川県石川郡上安原村で石川式区画整理を開始		
	1888 (明治21年)	・市制及び町村制を公布	・大風雨洪水	
	1889 (明治22年)	・大日本帝国憲法発布 ・東海道本線全通		
	1890 (明治23年)	・水利組合条例・公有水面埋立法公布		
	1891 (明治24年)	・濃尾大地震		
	1892 (明治25年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
		・耕地面積、田2,805,212ha、畑2,307,956ha、計5,113,168ha		・田78,979ha、畑34,223ha、計113,202ha
	1893(明治26年)		・暴風雨各地被害多し	
	1894(明治27年)	・日清戦争(～'95)		
	1895(明治28年)		・日清戦争の講和条約、赤間関春帆楼で調印	
	1896(明治29年)	・河川法制定		
	1897(明治30年)	・砂防法・森林法を公布		
	1898(明治31年)			
	1899(明治32年)	・耕地整理法公布	・山陽鉄道三田尻まで開通	
	1900(明治33年)			
	1901(明治34年)		・県下各地豪雨 ・山陽鉄道全通 ・水稻正条植(右田式田植法)の普及と奨励	
	1902(明治35年)	・日英同盟成立 ・北海道土巧組合法公布		
	1903(明治36年)			
	1904(明治37年)	・日露戦争(～'05)	・県下暴風雨、各地被害甚大	
	1905(明治38年)	・耕地整理法改正(灌漑排水の追加)		
	1906(明治39年)			
	1907(明治40年)	・耕地整理研究会(後の農業土木学会)発足		
	1908(明治41年)			
	1909(明治42年)	・耕地整理法改正(開墾・地目変換を認め、耕地整理組合を法人化)		
	1910(明治43年)	・韓国併合	・県下各地大洪水	
	1911(明治44年)			
	1912(大正元年)			・万寿池(吉敷郡)*2
	1913(大正2年)	・北海道大冷害	・旱魃、収穫平年の2分の1	・万倉池(美弥郡)*2 ・西深川池(大津郡)*2 ・別府千人塚池*2
	1914(大正3年)	・第一次世界大戦勃発		・上の原池(大津郡)*2

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
大正時代		・耕地整理法改正(目的に埋立・干拓を追加)		・領家第一池(熊毛郡)*2
	1915(大正4年)			
	1916(大正5年)			・境川池(大津郡)*2 ・福江池(豊浦郡)*2
	1917(大正6年)	・米価高騰		
	1918(大正7年)	・富山県下で米騒動、以後1道3府32県に波及		・深坂池(安岡村)*2
	1919(大正8年)	・都市計画法公布		
	1920(大正9年)	・第1回国勢調査実施(総人口7698万人、内地5596万人)		
	1921(大正10年)	・米穀法公布		・市ノ谷池(都濃郡)*2
	1922(大正11年)			・俵山砂ヶ峠池*2
	1923(大正12年)	・関東大震災		
	1924(大正13年)		・県営小郡湾干拓昭和開作築立	・大江池(大津郡)*2 ・緑山地(都濃郡)*2
	1925(大正14年)	・普通選挙法(男子)公布		・福谷池(阿武郡)*2
	1926(大正15年)	・自作農創設維持補助規則制定公布	・豪雨、県下各地被害大	
	1926(昭和元年)			
	1927(昭和2年)	・金融恐慌起こり、休業銀行続出 ・丹後地震		・江畑池(粗石モルタル、～'29)
	1928(昭和3年)	・普通選挙による最初の衆議院議員総選挙		
	1929(昭和4年)	・世界的経済大恐慌 ・農業土木学会(後の農業農村工学会)創立		・藤山村昭和開作着工*2
	1930(昭和5年)	・昭和恐慌 ・農業恐慌、農村の危機深刻化する		
	1931(昭和6年)	・満州事変起こる ・北海道、東北に冷害、未曾有の大凶作		
	1932(昭和7年)	・第1次上海事変 ・5.15事件 ・時局匡救耕地関係農業土木事業発足		



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
	1933(昭和8年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際連盟脱退</li> <li>・米穀統制法公布</li> <li>・三陸地震大津波</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山陰本線全通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御無育用水*2</li> </ul>
	1934(昭和9年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満州国帝政実施(皇帝溥儀)</li> <li>・室戸台風</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・玖珂郡川下用水改修*2</li> </ul>
	1935(昭和10年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4日間大暴風雨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷ダム(粗石コンクリート、～'38)</li> </ul>
	1936(昭和11年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2.26事件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・柳井外2か村用水改良*2</li> <li>・定堰改良*2</li> </ul>
	1937(昭和12年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廬溝橋事件(日中戦争開始)</li> </ul>		
	1938(昭和13年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国家総動員法公布</li> <li>・農地調整法公布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県下に豪雨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江良池*2</li> </ul>
	1939(昭和14年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次世界大戦はじまる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・鷹ノ子池*2</li> </ul>
	1940(昭和15年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米穀管理規則により統制</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・押池*2</li> <li>・久富池*2</li> <li>・秋山池*2</li> <li>・板持池*2</li> </ul>
	1941(昭和16年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地開発法公布、農地開発営団設立</li> <li>・太平洋戦争開始</li> </ul>		
	1942(昭和17年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食糧管理法公布(供出配給強化)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関門海底トンネル下り線工事完成、単線運転開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮ヶ原池*2</li> </ul>
	1943(昭和18年)			
	1944(昭和19年)			
	1945(昭和20年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島、長崎に原爆投下</li> <li>・ポツダム宣言受諾、終戦</li> <li>・緊急開拓事業実施要領制定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇部・徳山空襲</li> <li>・県下に大風水害、県下の死者427人</li> </ul>	
	1946(昭和21年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地改革</li> <li>・自作農創設特別措置法制定</li> <li>・農地調整法改正</li> <li>・地方農地事務局設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営厚狭干拓事業着工(～'62)※</li> <li>・皇座山開墾建設事業着工(～'49)</li> <li>・宇佐開墾建設事業着工(～'51)</li> </ul>
	1947(昭和22年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法施行</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営阿知須干拓事業着工(～'64)※</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
昭		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業協同組合法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・井堀開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・薫木開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・西市開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・川下干拓事業着工(～'50)</li> <li>・厚南干拓事業着工(～'50)</li> <li>・幸崎干拓事業着工(～'69)</li> </ul>
	1948(昭和23年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設省設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・野道用水改良事業着工(～'56)</li> <li>・向原、牟礼開墾建設事業着工(～'49)</li> <li>・権現堂原開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・釜ヶ原開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・玉倉地獄谷開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・東台開墾建設事業着工(～'56)</li> <li>・徳佐開墾建設事業着工(～'57)</li> <li>・千石台開墾建設事業着工(～'62)</li> <li>・大田開墾建設事業着工(～'50)</li> </ul>
	1949(昭和24年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法公布</li> <li>・ドッジ勧告による均衡予算実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デラ台風襲来</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊佐開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・仁保開墾建設事業着工(～'55)</li> </ul>
	1950(昭和25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝鮮戦争勃発</li> <li>・国土総合開発法公布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キジヤ台風襲来、錦帯橋流失</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻里布排水改良事業着工(～'51)</li> <li>・日置開墾建設事業着工(～'51)</li> <li>・篠生開墾建設事業着工(～'51)</li> <li>・大谷開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・大島開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・伏馬開墾建設事業着工(～'62)</li> <li>・佐淡川干拓干拓事業着工(大道工区)(～'65)</li> <li>・佐淡川干拓干拓事業着工(西浦工区)(～'66)</li> </ul>
	1951(昭和26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地単作地帯振興臨時措置法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防府用水改良事業着工(～'58)</li> <li>・下松・徳山用水改良事業着工(～'60)</li> <li>・深川排水改良事業着工(～'53)</li> <li>・黒川排水改良事業着工(～'58)</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
和時代				<ul style="list-style-type: none"> <li>平塚開墾建設事業着工(～'54)</li> <li>原山開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>鉢物師屋開墾建設事業着工(～'56)</li> <li>菩提寺山開墾建設事業着工(～'57)</li> <li>六呂師開墾建設事業着工(～'58)</li> <li>王喜干拓(王喜工区)干拓事業着工(～'61)</li> </ul>
	1952(昭和27年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>野田開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>地福開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>津布田開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>火の山開墾建設事業着工(～'56)</li> <li>水谷山開墾建設事業着工(～'54)</li> </ul>
	1953(昭和28年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北九州及び和歌山県に大水害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農林省直営阿知須干拓第1期工事潮止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小野田排水改良事業着工(～'57)</li> <li>道祖原開墾建設事業着工(～'54)</li> <li>十文字開墾建設事業着工(～'58)</li> </ul>
	1954(昭和29年)			
	1955(昭和30年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛知用水公団、農地開発機械公団設立</li> </ul>		
	1956(昭和31年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>厚南用水改良事業着工(～'63)</li> <li>於福台開墾建設事業着工</li> </ul>
	1957(昭和32年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>八郎瀧干拓事業開始</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>愛宕排水改良事業着工(～'60)</li> <li>清涼寺開墾建設事業着工(～'58)</li> <li>王喜干拓(埴生工区)干拓事業着工(～'68)</li> <li>米出干拓事業着工(～'68)</li> </ul>
	1958(昭和33年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>関門国道トンネル開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>柳井・平生排水改良事業着工(～'68)</li> <li>上関開墾建設事業着工(～'68)</li> </ul>
	1959(昭和34年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢湾台風</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>油谷干拓事業着工(～'66)</li> </ul>
	1960(昭和35年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得倍増計画</li> <li>食糧増産対策事業から農業基盤整備事業に名称変え</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>厚狭用排水改良事業着工(～'67)</li> </ul>
	1961(昭和36年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業基本法制定</li> </ul>		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
		・水資源開発公団法公布(設立は'62)		
		・耕地面積、田3,414,000ha、畑2,719,000ha、計6,136,000ha		・田73,800ha、畑19,500ha、計93,200ha
	1962(昭和37年)			・阿武用水改良事業着工(～'65)
	1963(昭和38年)	・団体営圃場整備事業の創設		・由宇干拓事業着工(～'68)
	1964(昭和39年)	・東京オリンピック ・八郎潟大潟村誕生 ・改正河川法公布		
	1965(昭和40年)			
	1966(昭和41年)	・土地改良長期計画(1次)		・金波用水改良事業着工(～'68)
	1967(昭和42年)	・公害対策基本法公布		・畑用水改良事業着工(～'71) ・高千帆排水改良事業着工(～'73)
	1968(昭和43年)		・県農業用水対策本部設置	・華西排水改良事業着工(～'73)
	1969(昭和44年)	・米の生産制限始まる(開田抑制措置) ・農業振興地域の整備に関する法律公布 ・農道舗装事業の創設		
	1970(昭和45年)			
	1971(昭和46年)	・政府米の買入制限導入 ・沖縄返還 ・環境庁発足		
	1972(昭和47年)	・土地改良法改正 ・農村基盤総合整備パイロット事業の創設		
	1973(昭和48年)	・第一次石油ショック ・土地改良長期計画(2次)		
	1974(昭和49年)	・国土利用長期計画法公布 ・国土庁発足		・馬皿用水改良事業着工 ・菊川用水改良事業着工
	1975(昭和50年)		・新幹線、岡山・博多間開業	
	1976(昭和51年)	・土地改良法改正		・内日用水改良事業着工
	1977(昭和52年)			・国営豊北農地開発事業着工(～'93)※
	1978(昭和53年)	・農林省、農林水産省に省名変更		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
昭	1979(昭和54年)	・第二次石油ショック ・国営農地防災排水事業の創設		
	1980(昭和55年)			
	1981(昭和56年)	・食糧管理法の改正		
	1982(昭和57年)			
	1983(昭和58年)	・土地改良長期計画(3次) ・日本海中部地震	・県下集中豪雨	
	1984(昭和59年)	・農業振興地域の整備に関する法律と土地改良法の改正 ・118品目の関税引き下げなど対外経済対策を決定		
	1985(昭和60年)			
	1986(昭和61年)	・21世紀へ向けての農政の基本方向		
	1987(昭和62年)	・水田農業確立対策決定		
	1988(昭和63年)	・日米牛肉オレンジ問題、GATTでの紛争解決へ ・青函トンネル、瀬戸大橋開通		
平	1989(平成元年)			
	1990(平成2年)			
	1991(平成3年)	・農業農村整備事業と事業名変わる	・台風17号、台風19号、両台風被害610億円	
	1992(平成4年)			・国営山口北部農地整備事業着工(～'00)※
	1993(平成5年)	・環境基本法案決定 ・北日本中心に大冷害、作況指数74、冷害対策として米の緊急輸入		
	1994(平成6年)	・ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策大綱を決定		
	1995(平成7年)	・阪神・淡路大震災		
	1996(平成8年)			
	1997(平成9年)	・環境影響評価法(環境アセス法)公布	・6.25 県北部にマグニチュード6.1の地震発生	
	1998(平成10年)	・中央省庁等改革基本法成立		
	1999(平成11年)	・食料・農業・農村基本法成立		
	2000(平成12年)	・食料・農業・農村基本計画閣議決定		・国営豊北農地整備事業着工(～'07)※
	2001(平成13年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	山口県の歴史	山口県の水土整備の歴史
平成時代	2002(平成14年)			
	2003(平成15年)			
	2004(平成16年)	・中越地震		
	2005(平成17年)			
		・耕地面積、2,556,000ha、畑2,136,000ha、計4,692,000ha		・田41,700ha、畑9,820ha、計51,520ha
	2006(平成18年)			
	2007(平成19年)	・中越沖地震		
	2008(平成20年)	・岩手・宮城内陸地震		
	2009(平成21年)			
	2010(平成22年)			
	2011(平成23年)	・東日本大震災 3.11 東北地方太平洋沖地震(死者・不明者18,617人(H24.11.14警察庁)、津波による農地の流失・冠水等被害推定面積23,600ha(H23.3.29農林水産省))		・国営南周防農地整備事業着工※
	2012(平成24年)			
2013(平成25年)				

#### <参考文献>

- \*1 「疏水百選」(2006年)(全国土地改良事業団体連合会)
- \*2 「日本水利施設進展の研究」(1958年)(牧 隆泰著、土木雑誌社)
- \*3 「明治前日本土木史」(1956年)(日本学術振興会、日本学士院日本科学史刊行会)
- \*4 「農業土木史」(1979年)((社)農業土木学会)
- \*5 「明治以前日本土木史」(1936年)(土木学会編、岩波書店)

※ 「各地方農政局ホームページ」等より抜粋

なお、「水土整備の歴史」欄で無印の事業等は「山口県の土地改良」(1977年)より抜粋

また、山口県の歴史は「山口県の歴史」(1998年)(山川出版社)より抜粋